令和７年度　岩沼市立岩沼南小学校
学校教育全体構想図

〒989-2445　岩沼市桑原4丁目4番1号
TEL 0223-24-4115　FAX0223-24-4126
http://www.iwaminamisho.iwanuma-ed.jp/

校歌

小島 誠二作詞
熊田 為宏作曲

一、
太平洋の　海原の
広い心を　友として
みんななかよく　むつまじく
学びの道を　進もうよ
栄えあるなかま　岩沼南小学校

二、
阿武隈川の　せせらぎの
明るい歌に　声あわせ
みんななかよく　たくましく
元気なからだ　つくろうよ
のびゆくいのち　岩沼南小学校

三、
蔵王の峰に　花と咲く
樹氷の清さ　身にうけて
みんななかよく　ほがらかに
心の珠玉を　みがこうよ
輝くのぞみ　岩沼南小学校

【学校教育目標】　You can do it!　2025 - 2026
いきいきと実践する　笑顔あふれる児童の育成

明るく前向きな態度　課題意識をもち主体的に行動する　温故知新～我らは学び、進化する

目指す学校像
- ○ 安心・安全で児童が生き生きと学ぶ学校
- ○ 一人一人を大切にし心が通い合い、居心地のいい学校
- ○ 皆から信頼され、家庭・地域と共に歩む学校

目指す教師像
- ○ 児童に共感的に接し、確かな児童理解と的確な指導ができる教職員
- ○ 分かる授業、子どもを鍛える授業ができる教職員
- ○ 専門職としての自覚と使命感を持ち、協働、協力し、高め合うことができる教職員

令和7年度テーマ「遊んで・学んで・楽しんで　進化する南小！」

「むつまじく」　「たくましく」　「ほがらかに」
＜校訓　平成４年制定＞

知　進んで学ぶ子ども　「むつまじく」 学びの道

体　たくましい子ども　「たくましく」 元気な体

徳　思いやりのある子ども　「ほがらかに」 心の珠玉

努力事項と具体的取組み　令和の日本型学校教育の推進　ICTを最大限活用 「個別最適な学び」「協働的な学び」を目指して

（1）学力向上に関わる教育指導の推進

■「主体的、対話的で深い学び」の授業
- ・自力解決、対話活動、振り返りのある分かる授業
- ・全員が参加し一人一人が活躍する学び

■ICTを最大限活用した授業・習熟
- ・「個別最適な学び」「協働的な学び」の推進
- ・授業DX、自由進度学習、方法選択学習、習熟学習、プレゼンテーション力の定着
- ・リーディングDXスクールの推進

■学習規律・学習習慣の形成
- ・「南小スタンダード」の徹底、共通理解・共通行動
- ・家庭での選択学習、自律学習の推進、学び記録

■校内研修、校内共同研究の充実
- ・全員授業、共同研究、事前事後、 模擬授業等
- ・OJT研修、初任者研修を活用した同僚性の向上

■読書活動の推進と充実
- ・朝読書で集中力、読書力の向上
- ・読み聞かせボランティアとの協働
- ・一人100冊運動

■専科制の授業・交換授業・合同授業
- ・外国語科、理科、算数科の専科による授業
- ・学年間での交流、交換授業の実施（生徒指導）

（2）体力向上・健康安全に関わる教育指導の推進

■体育科の授業の充実
- ・運動量を確保する授業内容を工夫
- ・教科体育による教材・教具・場の設定を工夫
- ・委員会の行事や取組みでの計画・実践

■年間を通しての外遊びの推進
- ・朝の学級の時間、業間、昼休みの時間での取組
- ・外遊びの環境整備（遊びたくなる環境づくり）
  ドッジボールコート、なわとび台、固定遊具
  サーキットコース、竹馬、一輪車の活用

■保健指導の充実
- ・保健教育の推進、感染症予防の徹底
- ・歯の健康啓発、全国小学生歯磨き大会への参加

■早寝・早起き・朝ご飯運動と食育
- ・家庭への啓発と協力、アレルギー対応の調査
- ・栄養士と連携した食に関する指導の充実

■学校安全の充実・東日本大震災から
- ・交通安全、生活安全、災害安全の充実
- ・安全点検（定期・臨時・日常）の実施
- ・毎月11日を「防災の日」として設定
- ・想定外を想定した多様な避難訓練の実施

（3）豊かな心を培う教育活動の推進

■児童理解を大切にした学級・学年経営
- ・誰ひとり取り残さない教育
- ・グループ学習や学級遊びを基盤とした学級づくり
- ・異学年交流、縦割り活動での取組
- ・QU調査を活用した児童理解、学級経営

■自己肯定感・自己存在の醸成
- ・一人一人の活躍の場を意図的に設定
- ・認め合い・励まし合う集団づくり

■生徒指導・教育相談の充実
- ・いじめ、不登校、問題行動等の迅速な対応
- ・いじめ防止運動の実践化、定期的な取組み

■基本的な生活習慣の形成と環境づくり
- ・あいさつ、返事、学習習慣、生活習慣の徹底
- ・落ち着きのある環境づくり

■特別支援教育の推進
- ・教育的ニーズに応じた指導法、合理的配慮
- ・一人一人に応じた支援体制の構築

■道徳教育の充実
- ・自らの考えを深め議論する道徳の授業づくり

■志教育の推進
- ・児童が自らの将来や生き方を考える教育活動

（4）信頼される学校づくりの推進

■保護者・地域に開かれた学校
- ・教育活動 の公開、個人面談、授業参観・学年・学級懇談、PTA活動の充実
- ・保護者や地域住民が訪問しやすい雰囲気づくり
- ・外部学校評価の推進

■体験活動の充実
- ・地域の素材を生かし連携した学習の展開
- ・本物に触れる体験学習の設定
- ・地域人材、外部講師、ボランティアの積極的な活用

■積極的な情報発信・収集
- ・学校だより、学年だより等のデジタル配信、メール配信、ホームページ等による広報の充実

■関係機関との連携の強化
- ・幼保小連携、小中連携、学校間交流の充実
- ・ケース会、問題行動、虐待、不登校などの対応

■安心安全な学校づくり
- ・ふれあいパトロール隊、関係機関・団体、PTAとの連携・連絡強化（メール配信）
- ・PTA安全の日、通学路点検街頭指導の実施